

2010年2月4日

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

日経産業新聞にDACの取り組みが掲載されました

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢嶋弘毅)は、既存の広告事業だけではなく、それを支えるテクノロジーにも力を注いでおり、独自に開発したテクノロジーや海外から新しく取り入れた最新技術を軸とした新たな事業機会の開拓を積極的に行っております。

このたび、事業開拓の一環として、TOTAL IMMERSION 社(本社:フランス)と業務提携し、同社が提供する、AR(拡張現実)アプリケーション「D Fusion® (ディ・フュージョン)」を日本国内において販売することとなりました。ARとは、コンピュータが現実の空間に重ね合わせる形で情報を補完し、現実世界における作業や行動を支援する技術です。

ARに関するデジタルクリエイティブの制作・開発サービス提供も併せて行い、「D Fusion®」の販売はDAC が、クリエイティブ関連サービスの提供は子会社である博報堂アイ・スタジオが担当する予定です。

本日、上記の取り組みが下記の通り、日経産業新聞に掲載されましたのでご報告いたします。DACグループは、これからも新しい技術を積極的に取り入れながら、それぞれのクライアント企業に最適なサービスを提案して参ります。

【掲載】

2010年2月4日付 日経産業新聞・7面 「拡張現実」技術で販促

( )詳細は、当社コーポレートサイトに掲載しております、リリースをご参照ください。

([http://www.dac.co.jp/Contents/pdf/press/100204\\_totalimmersion.pdf](http://www.dac.co.jp/Contents/pdf/press/100204_totalimmersion.pdf))

以 上